

送付先	氏名：						電話：	<input type="checkbox"/> 会員、 <input type="checkbox"/> 非会員					
所属名：							FAX：	E-Mail：					
住所：	□□□-□□□□												
回	年	月	巻数	号数	通巻	非会員	会員(追加)	在庫	注文数	指定頁	頁数	合計金額	備考(執筆者名等)
1	1987	8	1	1	1	1,000	500	有					
2	1987	12	1	2	2			絶版		~			
	1987	12	会員名簿					絶版					
3	1988	3	2	1	3	1,000	500	有					
4	1988	6	2	2	4	1,000	500	有					
	1988	6	特別号		5			絶版		~			
5	1988	7	2	3	6	1,000	500	有					
6	1988	9	2	4	7	1,000	500	有					
7	1989	1	3	1	8			絶版		~			
8	1989	4	3	2	9			絶版		~			
9	1989	6	3	3	10	1,000	500	有					
10	1989	10	3	4	11			絶版		~			
11	1990	1	4	1	12	1,000	500	有					
	1990	1	会員名簿					絶版					
12	1990	4	4	2	13			絶版		~			
13	1990	6	4	3	14			絶版		~			
14	1990	10	4	4	15	1,000	500	有					
15	1991	1	5	1	16	1,000	500	有					
16	1991	4	5	2	17			絶版		~			
17	1991	6	5	3	18			絶版		~			
18	1991	10	5	4	19	1,000	500	有					
19	1992	3	6	1	20			絶版		~			
20	1992	6	6	2	21			絶版		~			
21	1992	11	6	3	22			絶版		~			
22	1993	1	7	1	23	1,000	500	有					
23	1993	3	7	2	24	1,000	500	有					
24	1993	7	7	3	25	1,000	500	有					
25	1993	10	7	4	26	1,000	500	有					
26	1993	12	7	5	27	1,000	500	有					
27	1994	4	8	1	28	1,000	500	有					
28	1994	6	8	2	29	1,000	500	有					
29	1994	10	8	3	30	1,000	500	有					
30	1995	1	9	1	31	1,000	500	有					
31	1995	3	9	2	32	1,000	500	有					
32	1995	7	9	3	33	1,000	500	有					
33	1995	9	9	4	34	1,000	500	有					
34	1995	1	9	5	35	1,000	500	有					
35	1996	1	10	1	36	1,000	500	有					
36	1996	4	10	2	37	1,000	500	有					
37	1996	7	10	3	38	1,000	500	有					
	1996	7	会員名簿					絶版					
38	1996	10	10	4	39	1,000	500	有					
39	1997	1	11	1	40	1,000	500	有					
40	1997	5	11	2	41	1,000	500	有					
41	1997	9	11	3	42	1,000	500	有					
42	1997	12	11	4	43	1,000	500	有					
43	1998	1	12	1	44	1,000	500	有					
44	1998	5	12	2	45	1,000	500	有					
45	1998	9	12	3	46	1,000	500	有					
46	1998	12	12	4	47	1,000	500	有					
47	1999	1	13	1	48	1,000	500	有					
48	1999	5	13	2	49	1,000	500	有					
49	1999	9	13	3	50	1,000	500	有					
50	1999	12	13	4	51	1,000	500	有					

送付先氏名:								電話:	□ 会員、□ 非会員				
所属名:								FAX:	E-Mail:				
住所:	□□□-□□□□												
回	年	月	巻数	号数	通巻	非会員	会員(追加)	在庫	注文数	指定頁	頁数	合計金額	備考(執筆者名等)
51	2000	3	14	1	52	1,000	500	有					
52	2000	6	14	2	53	1,000	500	有					
	2000	6	総目次					絶版					
53	2000	9	14	3	54	1,000	500	有					
54	2000	12	14	4	55	1,000	500	有					
55	2001	3	15	1	56	1,000	500	有					
56	2001	6	15	2	57	1,000	500	有					
57	2001	9	15	3	58	1,000	500	有					
58	2001	12	15	4	59	1,000	500	有					
59	2002	3	16	1	60	1,000	500	有					
60	2002	6	16	2	61	1,000	500	有					
61	2002	9	16	3	62	1,000	500	有					
62	2002	12	16	4	63	1,000	500	有					
63	2003	3	17	1	64	1,000	500	有					
64	2003	5	17	2	65	1,000	500	有					
65	2003	8	17	3	66	1,000	500	有					
66	2003	12	17	4	67	1,000	500	有					
67	2004	3	18	1	68	1,000	500	有					
68	2004	5	18	2	69	1,000	500	有					
69	2004	9	18	3	70	1,000	500	有					
70	2004	12	18	4	71	1,000	500	有					
71	2005	3	19	1	72	1,000	500	有					
72	2005	6	19	2	73	1,000	500	有					
73	2005	9	19	3	74	1,000	500	有					
74	2005	12	19	4	75	1,000	500	有					
75	2006	3	20	1	76			絶版		~			
76	2006	5	20	2	77	1,500	700	有					
77	2006	9	20	3	78	1,500	700	有					
78	2006	11	20	4	79			絶版		~			
79	2007	3	21	1	80	2,000	1,500	有					
80	2007	6	21	2	81			絶版		~			
81	2007	9	21	3	82	2,000	1,500	有					
82	2007	12	21	4	83	2,000	1,500	有					
83	2008	3	22	1	84	2,000	1,500	有					
84	2008	6	22	2	85			絶版		~			
85	2008	9	22	3	86	2,000	1,500	有					
86	2008	11	22	4	87	2,000	1,500	有					
87	2009	3	23	1	88			絶版		~			
88	2009	7	23	2	89			絶版		~			
89	2009	10	23	3	90	2,000	1,500	有					
90	2009	12	23	4	91	2,000	1,500	有					
91	2010	3	24	1	92	2,000	1,500	有					
92	2010	6	24	2	93	2,000	1,500	有					
93	2010	9	24	3	94	2,000	1,500	有					
94	2010	12	24	4	95	2,000	1,500	有					
95	2011	3	25	1	96	2,000	1,500	有					
96	2011	6	25	2	97	2,000	1,500	有					
97	2011	9	25	3	98	2,000	1,500	有					
98	2011	12	25	4	99	2,000	1,500	有					
99	2012	3	26	1	100	2,000	1,500	有					
100	2012	7	26	2	101	2,000	1,500	有					
101	2012	9	26	3	102	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
102	2012	12	26	4	103	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
103	2013	4	27	1	104	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
104	2013	7	27	2	105	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
105	2013	9	27	3	106	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
106	2013	12	27	4	107	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
107	2014	3	28	1	108	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
108	2014	7	28	2	109	2,000	1,500	有					電子ジャーナル(DVD)
109	2014	9	28	3	110	2,500	2,000	有					電子ジャーナル(DVD)
備考:送料は当方が負担します。								合計					

ご注文は本用紙にご記入の上、下記の郵便振替、銀行振込  
 ないしは現金書留にてご送金下さい。ご入金確認後、お送り致します。  
 なお、在庫切れになりました場合は、ご容赦下さい。ご返金致します。  
 また、絶版号のみ30円/1ページで指定ページの複写をお受け致します。  
 なお、間違いを防ぐために、代表筆者名などを備考欄にご記入下さい。  
 注文書送付先: 〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉4-12-8 Tel./Fax: 045-572-7992  
 羽倉弘之 宛 (「3D映像」バックナンバー担当幹事)  
 郵便振替口座番号: 00260-8-112738 振替口座名義: 三次元映像のフォーラム  
 銀行口座: みずほ銀行 綱島支店 普通預金 口座番号: 2152753 口座名: 三次元映像のフォーラム  
 請求書: □要, □不要, 領収書: □要, □不要  
 入金方法: □銀行振込, □郵便, □現金書留(銀行振り込みの場合は、ご連絡をお願いします。)

総合計

# 『3D映像』(DVD版) 内容

## Vol.28, No.2 (2014年7月1日発刊)【第108回研究会：東芝未来科学館】

### 仮想現実世界を培うS3Dの技術

- 講演1『仮想試着のための拡張現実感インタフェース』西山 正志 (東芝 研究開発センター)
- 講演2『3D映像技術の発展を妨げる要素』桑山 哲郎 (千葉大学)
- 講演3『最近のS3D事情』加納 裕 (ソフトキューブ)
- 講演4『偏光照明制御による大型裸眼立体表示』潮 嘉次郎 (ニコン)
- 講演5『BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)におけるARの活用について』山際 東 (ビム・アーキテクツ)
- 講演6『ヘリコプター計測による高精度3D都市モデルのご紹介』都竹 正志 (中日本航空)

## Vol.28, No.1 (2014年3月15日発刊)【第107回研究会：東工大】

### 最先端技術で空間を捉える技術シンポジウム三次元空間捉らえてみよう！

- 講演1『バイオフィードバックに関する高忠実力覚提示装置のカップリング手法の提案』佐藤 和樹 (東京工業大学 情報工学科 佐藤誠研究室)
- 講演2『Kinect Interface for UC-win/Road: Application to Tele-operation of Small Robots』Nimiss Hafid (フォーラムエイト ロボット開発センター)
- 講演3『世界最小・最軽量2g 3次元モーションキャプチャー「U-BRAIN MicroSmart」』臼田裕 (臼田総合研究所 株式会社代表取締役社長)
- 講演4『動きを瞬時に数値化する三次元計測器：モーションキャプチャー技術に応用した計測器』佐藤 眞平 (㈱ノビテック)
- 講演5『高精度非接触3Dスキャナおよびポータブル3次元測定機の機能紹介』澤 尚 (㈱ケン・オートメーション)
- 講演6『世界の画期的な3Dカメラ』吉川茂男(㈱シム画像システム部)
- 講演7『空撮画像の取得から3Dモデルの構築・表示まで：三次元画像計測一タクルシステムのご紹介』松井佑介(㈱ビジョンテック)
- 講演8『IEGL レーザースキャナーによる文化遺産など計測事例とデータの利活』松田 重雄 (リーグルジャパン㈱)
- 講演9『電波伝搬の実時間3D映像表示に向けて』塩沢 隆広 他 (香川高等専門学校)
- 論文『自然な立体感再現のための一眼レフカメラによるS3D撮影/表示』潮 嘉次郎 (株式会社 ニコン)
- 論文『安全安心、健康増進のために」構造化光法3次元スキャナの活用』新村 稔 (株式会社 セイコーウェーブ)

## Vol.27, No.4 (2013年12月07日発刊) 第106回研究会：デジタル大】

### 最先端映像技術&ホログラフィ シンポジウム

#### 新しい空間映像の世界に入って観よう！

#### I. ベントンの先生の10周年の回想(ベントン メモリアル)

- 講演1『ベントン教授の回想』辻内 順平 (東京工業大学:名誉教授)
- 講演2『Carrying On the Benton Vision』白倉 明 (㈱アーティエンス・ラボ)
- 講演3『ある日のベントン先生とのお話』服部 知彦 (Sea Phone Co., Ltd. : 代表)
- 講演4『ベントン先生との出会いと動画ホログラフィ』橋本 信幸 (シチズンホールディングス (株) 開発部)

#### II. 最新のホログラフィの研究 (研究発表)

- 講演5『スペイシャルイメージンググループの研究とその後の展開』吉川 浩 (日本大学理工学部 電子工学科:教授、前HODIC会長)
- 講演6『電子カメラの発展と展望：next世代Mark-Iから始まった』坂本雄児 (北海道大学大学院 情報科学研究科 ネットワーク専攻)
- 講演7『最近の電子ホログラフィ研究：複数の空間光変調器を用いた表示システム』佐々木 久幸 (情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所 超臨場感映像研究室)
- 講演8『並列計算システムと動画ホログラフィの発展』伊藤 智義、下馬場 朋禄 (千葉大学)
- 講演9『ホロ TV 用のデータ圧縮方式の提案』妹尾 孝憲 (情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所超臨場感映像研究室)
- 講演10『ホログラフィカメラを使った短時間で可能なホログラム制作』石川 洵 (石川光学造形研究所:代表)

## Vol.27, No.3 (2013年09月11日発刊)【第105回研究会：東北大】

- 講演1『簡単3DCG製作のための自動スケルトン生成方式』青木輝勝(東北大学未来科学技術共同研究センター電気通信研究所)
- 講演2『Google Earth APIを用いた航空機随伴渦運動の3D表現およびその背景』長島慎二 (東北学院大学工学部機械知能学科)
- 講演3『原子配列を記録できる新しいホログラフィー技術』林 好一 (東北大学 蛍光X線イメージンググループ代表)
- 講演4『災害記録における立体画像』黒田克夫 (3Dカメラ)
- 論文『立体映画における視差角と奥行き再現』山田千彦 (元日本工業大学、凸版印刷)

## Vol.27, No.2 (2013年07月31日発刊)【第104回研究会：F8】

### 3Dプリンターシンポジウム:3Dの新時代を拓く技術とリアルな3D製品制作

- 講演1『3Dプリンターの現状と最新市場動向』原 健二 (株式会社シード・プランニング)
- 講演2『立体の作り方ー3Dプリンターへの期待』寺西 大三郎 (北九州イノベーションセンター前館長/国立科学博物館重要科学技術史資料選定委員)
- 講演3『花粉の3Dデータ化および3D造形への試み』吉田 隆 (株式会社エヌ・ティーエス 代表取締役)
- 講演4『3Dプリンターの正体とビジネス化』相馬 達也 (3D-GAN [3Dデータを活用する会] 理事長)
- 講演5『3Dプリンターの種類と応用分野』小林 広美 (3DSystems)
- 講演6『3Dプリンターの事例』町田 聡 (プロジェクトマッピング協会アドバイザー/アンビエントメディア 代表)

## Vol.27, No.1 (2013年04月25日発刊)【第103回研究会：クリエイティ】

### S3Dプロジェクトマッピング・シンポジウム

- 講演1『最新プロジェクターが活躍する世界の現場事例と未来の形』吉田 ひさよ (クリスティ・デジタル・システムズ)
- 講演2『プロジェクションとプロジェクションマッピングと3Dプロジェクションマッピング』浦島 啓 (3DPM ASIA)
- 講演3『ムービングプロジェクターによる空間演出』根岸 康雄 (東芝エルティエーエンジニアリング)
- 講演4『プロジェクションマッピングの広がるフィールド』石多 未知 (プロジェクトマッピング協会)
- 講演5『プロジェクタを活用した映像表現の多様性』杉森 順子 (愛知工科大学)

## Vol.26, No.4 (2012年12月01日発刊)【第102回研究会：F8】

- 講演1『VR ソフトウェアでのS3D 機能と今後の可能性』江藤 邦浩 (フォーラムエイト VR 開発グループ)
- 講演2『景観まちづくりにおけるVR/AR研究の今』福田 知弘 氏 (大阪大学大学院 准教授)
- 講演3『プロジェクションマッピングの動向』町田 聡 氏 (プロジェクトマッピング協会アドバイザー/アンビエントメディア 代表)

## Vol.26, No.3 (2012年11月15日発刊)【第101回研究会：島津制作所】

- 講演1『fNIRSを用いた3D映像注視時の脳活動の検討』半田知也 (北里大学医療衛生学部 准教授)
- 講演2『立体映像が視覚機能に与える影響：調節と輻湊』奥山文雄 (鈴鹿医療科学大学教授、元3Dフォーラム：代表幹事)
- 講演3『上映環境条件を考慮した立体映像の制作』角 文雄 (埼玉工業大学 教授)
- 講演4『立体映像における安全性評価と個人特性』永谷 広行 (東芝)
- 講演5『3D映像評価への取り組みと課題について』太田 啓路 (QXD代表取締役)
- 【パネルディスカッション】『新測定実験結果と今後の研究』(畑田 豊彦、半田 知也、奥山 文雄:司会 羽倉 弘之)
- 【実験研究】『脳機能検査装置：説明』(近赤外分光法による計測および解析実演 (最新鋭の機種による) (井上 正雄：島津製作所))
- 『3Dに関する消費生活相談の状況』青山陽子 (独立行政法人国民生活センター相談部危害情報室)
- 『私の立体映像四半世紀(1987~2012)』加納 裕 (ソフトキューブ)
- 『立体カメラ及び立体ディスプレイ』稲葉 稔

~~~~~  
Vol.26, No.2 (第100回研究会)までは、印刷物にて発刊。  
Vol.21 No.1 (2007年03月01日)分からの内容(目次)は  
<http://www.fujisan.co.jp/product/1281682944/b/list/> にあります。  
注文はそこからでもできます。直接致します。  
ご連絡を下さい。連絡先：hagura@hyper.ocn.ne.jp